

## トライアル・サウンディング (北ふ頭エリア しおかぜ通り)

### 1 トライアル・サウンディングの概要

#### (1) 目的

- ・ 国は港湾緑地等において、カフェ等の収益施設の整備と当該施設から得られる収益を還元して緑地等の再整備等を行う民間事業者に対し、緑地等の行政財産の貸付けを可能とする認定制度（みなと緑地PPP）を令和4年12月に創設した。
- ・ また、県では、本港区の望ましいまちづくりを進めるため、土地利用の方向性を示すゾーニングだけでなく、人流や物流についての動線、まちづくりの方向性やエリア毎の利活用の方針について示した「鹿児島港本港区エリアコンセプトプラン」を令和6年3月にとりまとめ、現在、本制度を利用した賑わい空間の創出を目指し、港湾緑地等の活用方法を検討しているところ。
- ・ 今回、トライアル・サウンディングを実施することにより、県は、本港区エリアまちづくりに対する市場性やニーズ等を把握することができ、事業者は、実際の本港区エリアの活用のしやすさ、採算性、アイデアに対するニーズ、立地条件等を確認できることから、その結果を今後の取組の参考とすることを目的としている。

#### (2) 対象エリア



(3) 対象者

提案内容を自ら実施する意思及び能力を有する民間企業, NPO 法人等

(4) 募集スケジュール

実施要領の公表	R7. 7. 1
質問・回答	R7. 7. 1~14
提案募集, 個別ヒアリングの実施	R7. 7. 14~8. 8
事業者の決定	R7. 8. 22

## 2 事業者の決定・提案内容（詳細については事業者と今後調整）

(1) 事業者：株式会社カーネギー産業（鹿児島市）

(2) 事業実施期間：R7. 9. 1~R8. 3. 31（212 日間）

ただし，9 月は準備期間，10 月から事業開始予定

(3) 事業内容：コンテナハウスを活用した賑わい創出事業

- ・ ハード事業：コンテナハウス 2 基設置（カフェ運営を想定）
- ・ ソフト事業：仮設の文字モニュメント設置

音楽イベントやマーケットなど各種イベントを開催

(4) 事業の港湾・地域への貢献

- ・ クルーズ船観光客や，普段使いする地元住民を積極的に誘致し，交流人口を増やし，地域の経済活動を刺激
- ・ 鹿児島水族館や桜島フェリー，錦江湾遊覧船の活用など周辺施設との連携を強化することで，周遊性を高め，地域全体の観光資源としての価値を向上

(5) 事業の実施体制

- ・ カフェ運営等は，鹿児島県内の学生ボランティアサークルや，地域活性化を学ぶ産学官連携の生徒を主要な担い手として計画し，若者の活力も最大限に活用。これに加え，地元の商工や観光の関係者，地域住民との連携を密にし，多様な関係者が一体となって事業を推進

(6) 事業のイメージ



## (7) アンケート調査等の実施

- ・ 事業者はトライアル・サウンディングの実施に際し、事業実施期間中の収益状況等の報告や事前・事後などに利用者アンケートや地域関係者等へのアンケート，その他を通じて，実施事業の効果と明らかになった課題，その対応方法等について，結果をまとめて県に報告

### アンケート内容

- ・ 事業者と県で協議を行って内容を定める予定

### 想定する報告事項

- ・ トライアル・サウンディングをするうえで生じた問題点
- ・ トライアル・サウンディング期間中の集客数，顧客ニーズ
- ・ トライアル・サウンディング期間中の売上高，収益状況
- ・ 当該用地に求める設備，機能，条件等
- ・ 継続的な事業実施にあたって必要となる条件等
- ・ 利用者へのアンケート結果